

科目名	仏教文化特殊研究（1）（演習） A [院]					単位	4.0
担当教員	田代 俊孝						
授業形態	演習	開講期間	通年	配当年次	1	授業番号	

●授業のテーマ
真宗学研究

●到達目標
真宗学の重要なテーマについて専門的な立場から理解を深め、基礎的な研究方法を身につける。

●学習内容(授業概要)
『教行信証』を中心に真宗学の重要なテーマを毎回ひとつずつ取り挙げて学んでいく。発表資料をもとに討論し、理解を深める。積極的な発表を望む。

●学習内容(授業計画)

《前期》

1. 真宗学序説
2. 真宗学の学事史
3. 三経と七祖
4. 親鸞の著作1（『教行信証』等）
5. 親鸞の著作2（『和讃』等）
6. 教相判釈
7. 如来と念仏
8. 自利真実・利他真実
9. 諸仏
10. 光明
11. 他力回向
12. 菩提心
13. 信心『大経』の三信
14. 信心『観経』の三心
15. まとめ

《後期》

1. 罪福信と佛智疑惑
2. 二種深信
3. 現生正定聚
4. 浄土
5. 往生
6. 二種回向
7. 廃立と隠顕
8. 准知隠顕
9. 三願転入
10. 報化二土
11. 親鸞の末法史観
12. 親鸞の神祇観
13. 蓮如

14. 清沢満之
15. まとめ

●準備学習・事後学習の内容

毎週、与えられたテーマについて調べ、レジメを作成して発表する。
事後には、確認して整理する。

●成績評価方法・基準

前期・後期のレポート（5割） 平常の発表（5割）

●テキスト（必携）

≪No.1.≫書籍名：『増補 親鸞の生と死-デスエデュケーションの立場から-』、著者名：田代俊孝、出版社：法蔵館、販売先：文学部研究室、備考：(4500円)

●参考文献／その他

特に、研究室の稲葉文庫の本を参考にしてください。

●履修上の注意

授業時に配布された資料は各自綴じて保存しておき、論文をかく基礎資料とすること。